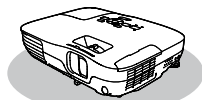
EB-S10
セットアップガイド

- 目次 -

下記のチェックリストをご覧になり、同梱品を確認してください。
万一、不足や不良がありましたら、お手数ですがお買い求めいただいた販売店までご連絡ください。

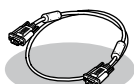
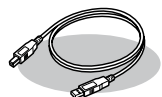
□プロジェクター本体

□リモコン

□単 3 型マンガン乾電池（リモコン用）

□ソフトキャリングケース

□パスワードプロテクトシール※

□電源ケーブル（日本国内専用 約 1.8m）

□コンピューターケーブル（約 1.8m）

□ USB ケーブル（約 1.8m）

※ お買い上げ時はパスワードが設定されていません。パスワードプロテクトの設定後、本体に貼付します。

411917600

ドキュメント類

□安全にお使いいただくために / サポートとサービスのご案内
□セットアップガイド（本書） □ Document CD-ROM
□お客様情報 + 正式保証書発行カード □返信用封筒

1 説明書の構成

本機には次の説明書が添付されています。以下の順番でお読みください。

本機を安全に正しくお使いいただくために、添付のマニュアルをよくお読みください。不明な点をいつでも解決できるように、その後はすぐに見られる場所に大切に保存してください。

『安全にお使いいただくために / サポートとサービスのご案内』

本機を安全にお使いいただくための注意事項やサポートとサービスのご案内が記載されています。本機をお使いいただく前に必ずご覧ください。

『セットアップガイド』(本書)

本機を使い始めるまでの準備 (同梱品の確認・設置・コンピューターやビデオ機器との接続) と投写開始時の基本操作について記載しています。

③

『取扱説明書』(Document CD-ROM)

便利な機能、環境設定メニューの使い方、困ったときの対処方法、お手入れの方法などについて記載しています。

※Document CD-ROM には、PDF 版の『安全にお使いいただくために / サポートとサービスのご案内』と『セットアップガイド』も収録されています。

● Document CD-ROM 内の説明書の見方●

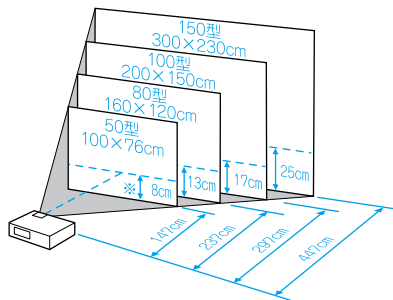
コンピューターの電源を入れ、CD-ROM ドライブに Document CD-ROM をセットします。

Document CD-ROM に収録されている PDF マニュアルのバージョンは PDF1.4 です。この PDF マニュアルをご覧いただくには Acrobat Reader5.0 以上または Adobe Reader が必要です。

2 設置しよう

スクリーンに映像が最適な大きさで映るように設置してください。

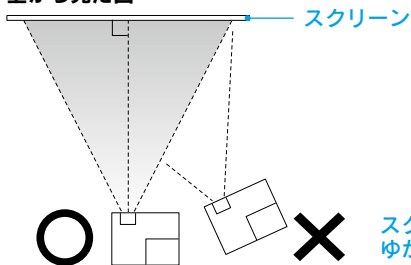
本機のレンズからスクリーンまでの距離により映像のサイズが変わります。図中の値は最短投写距離の目安です。（台形補正後は、さらに短くなります。）

投写距離の詳細値 ☛『取扱説明書』「スクリーンサイズと投写距離」

左図の値は、ズームを最大にし、4:3 のスクリーンに投写するときの値です。ズームの状態やスクリーンのアスペクト比により値が変わります。

※レンズ中心からスクリーン下端までの高さ

本機の吸気口・排気口をふさがないでください。吸気口・排気口をふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

本機をスクリーンに対して平行に設置すると、最も投写映像が鮮明です。

上から見た図

注意

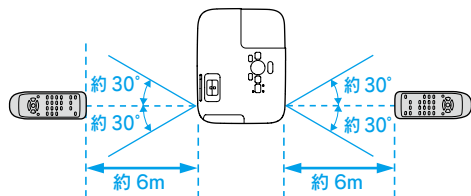
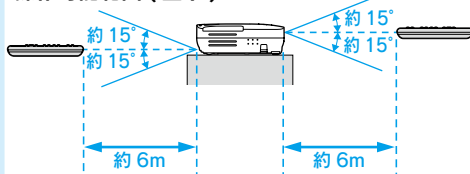
本機を縦置きや下向きの状態で投写しないでください。故障の原因となります。

スクリーンに対して本機を斜めに設置すると映像が台形にゆがみます。

●リモコンの準備●

リモコンをお使いになる前に同梱の電池をセットしてください。

☛『取扱説明書』「リモコンの電池の交換方法」

操作可能範囲（左右）

操作可能範囲（上下）

3 USB ケーブルで接続して投写しよう

同梱の USB ケーブルでコンピューターと接続して映像を投写できます。この機能を USB ディスプレーと呼びます。手軽で簡単に使えるので内部の会議やプレゼンテーションに向いています。☛『取扱説明書』「USB ケーブルで接続して投写する (USB ディスプレー)」

USB ディスプレーは、以下の OS で動作します。

Windows(32bit 版のみ)

Windows 2000 SP4/Windows XP SP2 以降 /Windows Vista/Windows Vista SP1 以降 /Windows 7

Mac OS

Mac OS X 10.5.1 以上 /Mac OS X 10.6.x

●接続のしかた●

●終了のしかた●

USB ディスプレーを終了するときは、USB ケーブルをプロジェクターから抜きます。

Mac OS の場合は、USB ディスプレーのアイコンで「切断」を実行してから抜いてください。

■初めて接続したとき

Windows の場合

自動的にドライバーのインストールを開始します。

・インストールには管理者権限が必要です。
・Windows 2000 搭載のコンピューターをお使いのときは、コンピューターで「マイコンピュータ」-「EPSON PJ_UD」-「EMP_UDSE.exe」をダブルクリックしてください。

自動的にインストールされないときには
「マイコンピュータ」-「EPSON_PJ_UD」-「EMP_UDSE.EXE」をダブルクリックします。

使用許諾契約書のダイアログが出ますので「同意する」を選択します。

Mac OS の場合

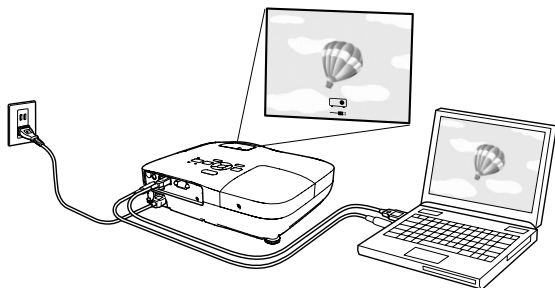
Finder に USB ディスプレーのセットアップフォルダーが表示されます。

「USB Display Installer」アイコンをダブルクリックします。
管理者権限のパスワードを入力して、インストールを開始します。

画面の指示に従って、インストールを進めます。

使用許諾画面が表示されたら、「同意する」を選択します。

■ 2 回目以降

コンピューターの映像が投写されます。
投写されるまでに、しばらく時間がかかることがあります。そのままの状態で映像が投写されるまでお待ちください。

インストールがうまくいかないときや、投写されないときは『取扱説明書』をご覧ください。

☛「USB ケーブルで接続して投写する (USB ディスプレー)」
☛「故障かなと思ったら」

4 コンピューターケーブルで接続して投写しよう

① 電源ケーブルを接続します。

⑥ 映像信号の出力先を切り替えます。

⑤ レンズカバーを開けます。
投写中はレンズをのぞかないでください。

④ 接続機器の電源を入れます。
ON

コンピューターケーブル（同梱品）

③ 本機の電源を入れます。
ピッ

操作パネルの場合　リモコンの場合

オーディオケーブル（市販品）

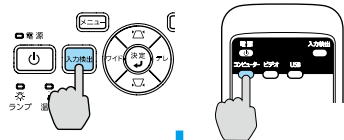
電源ケーブル（同梱品）

② コンピューターケーブルを接続します。音声を出力するときはオーディオケーブルも接続します。

●映像が投写されないとき●

■ノートタイプや液晶一体型コンピューターの場合

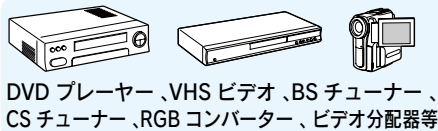
▶スクリーン左下に「コンピューター」以外の入力ソースが表示されている場合

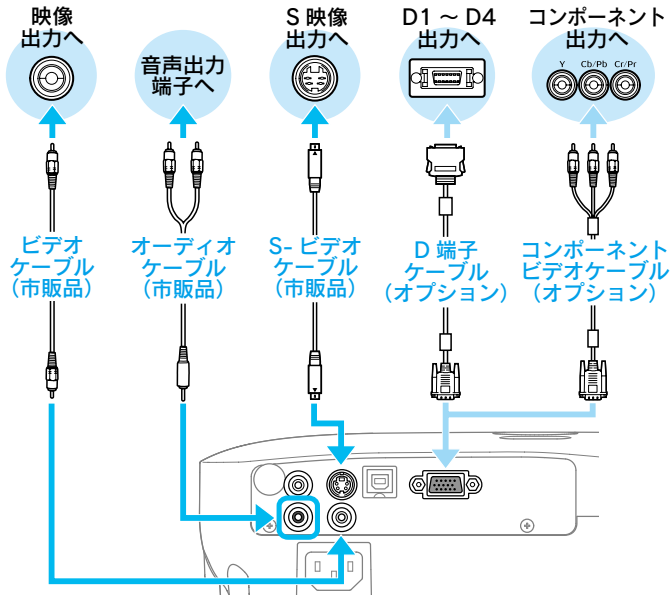
入力ソースをコンピューターに切り替えます。

それでも投写されないときは

▶スクリーン左下に「コンピューター」と表示されている場合

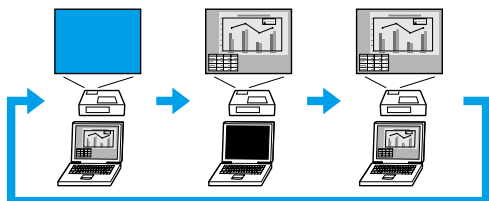
コンピューター側で映像信号の出力先を切り替えます。☛コンピューターの『取扱説明書』
切り替え後、しばらくすると投写されます。

出力切り替えの一例			
エプソン	Fn ＋ F8	東芝	Fn ＋ F5
NEC	Fn ＋ F3	lenovo/IBM	Fn ＋ F7
松下		SONY	
SOTEC		DELL	Fn ＋ F8
HP	Fn ＋ F4	富士通	Fn ＋ F10
Macintosh	ミラーリングの設定、またはディスプレーの検出を行う。OSによっては、F7で切り替えることができます。		

5 ビデオ機器と接続して投写しよう

DVD プレーヤー、VHS ビデオ、BS チューナー、CS チューナー、RGB コンバーター、ビデオ分配器等

※接続機器側の端子名の表記は、各機器によって異なることがあります。

- 接続機器の電源が入った状態で接続すると、故障の原因となります。
- プラグの向きや形状が異なった状態で無理に押し込まないでください。機器の破損や故障の原因になります。

- 接続する機器が特有の端子形状をしているときは、その機器に同梱またはオプションのケーブルで接続します。
- 市販の 2RCA(L・R)/ステレオミニピンオーディオケーブルを使うときは「抵抗なし」と表記されているものをお使いください。

コンピューターによっては、次のように出力切り替えのキー操作を行うたびに表示状態が変わるものもあります。

■ビデオ機器の場合

ビデオ機器の場合は、再生状態にしておきます。

操作パネルの場合

リモコンの場合

6 投写映像や音量を調整するには

■ズーム調整

■ピント（フォーカス）調整

■音量調整

リモコンの🔊側を押すと音量が上がり、🔈側を押すと下がります。音量は環境設定メニューでも調整できます。

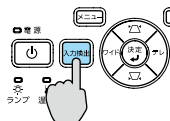
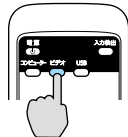
☛『取扱説明書』「設定メニュー」

■画像の高さ調整

※天吊り設置には特別な技術が必要です。お買い求めいただいた販売店までご相談ください。

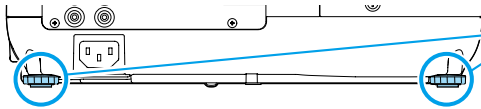
フットレバーを押すとフロントフットで調節できます。上方向に最大 12°まで傾けられます。

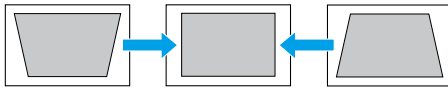
※ 傾斜角度が大きくなると、ピントが合いにくくなります。傾斜角度が小さくなるように設置してください。

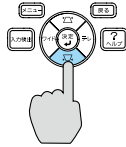
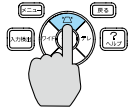
持ち運ぶときにはフロントフットを必ず収納してください。

■映像のゆがみの解消

本機を傾けると映像が水平方向に傾斜したり台形状にゆがみます。

水平傾斜の調整

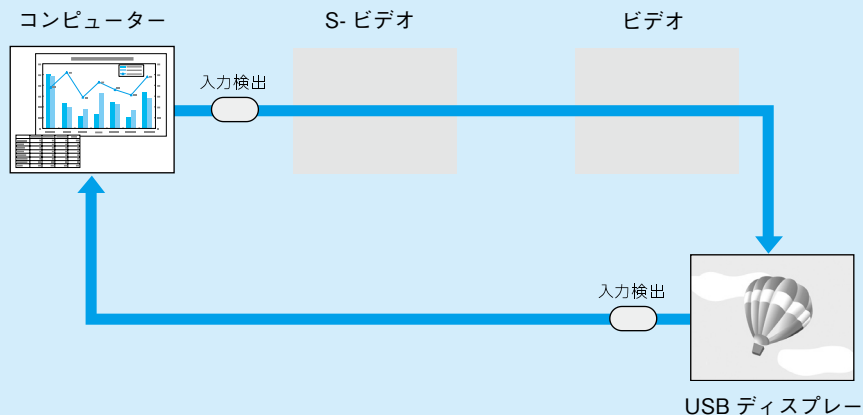
机上設置のときは、リアフットで本機の水平方向の傾きを調整します。

持ち運ぶときにはリアフットを必ず収納してください。

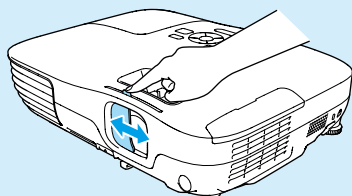
タテ方向の台形補正

※台形補正後は画面サイズが小さくなります。

※本機の上下方向の傾斜角度が約 30°までであれば補正できます。

台形補正は環境設定メニューでも調整できます。

☛『取扱説明書』「設定メニュー」

●別の機器の映像に切り替えるには●

本体の操作パネルまたはリモコンの 入力検出 で切り替えます。

映像信号が入力されていない入力端子は飛び越します。

●レンズカバーの便利な機能●

- 投写中にレンズカバーを閉めると、映像と音声を消すことができます（A/V ミュート）。
- レンズカバーを閉じた状態が約 30 分続くと、レンズカバータイマーが機能し、自動的に電源がオフになります。

☛『取扱説明書』「拡張設定メニュー」

●電源を切り終了する●

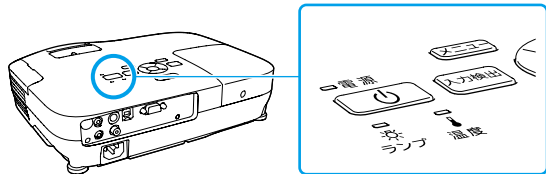
① 接続している機器の電源を切ります。

② リモコンまたは操作パネルの ⏻ を２回押します。

③「ピッピッ」と鳴ったら、電源ケーブルを抜きます。

※終了後すぐに電源を入れ直したときは、投写までの時間が通常より長くなります。

ダイレクトシャットダウンに対応していますので、会議室など電源を集中管理している場所では、⏻ を押さずに電源ケーブルを抜いたり、ブレーカーを落として電源を切ってもかまいません。

7 インジケーターの見方

インジケーターの見方の詳細や、インジケーターを見てもトラブルの原因がわからないときは ☛『取扱説明書』「故障かなと思ったら」

：点灯
：点滅
：消灯

■ 正常動作時の ⏻ インジケーターの状態

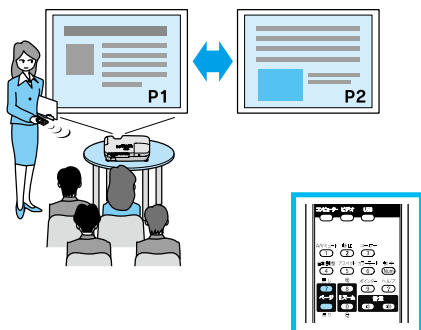
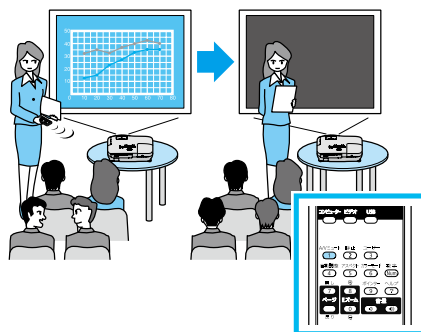
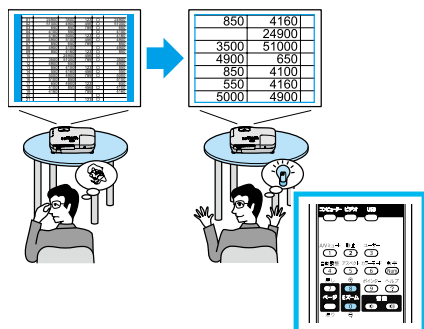
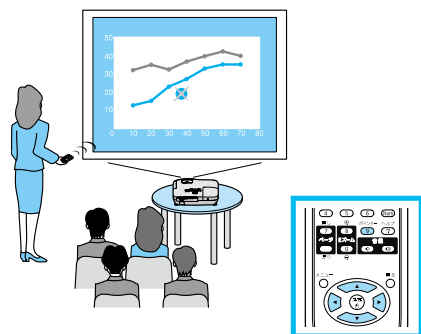
インジケーター	状態
オレンジ ⏻	**スタンバイ** ⏻ を押すと投写を開始します。
緑 ⏻	**ウォームアップ中** ⏻ を押しても無効になります (約 30 秒)。
緑 ⏻	**投写中** 通常動作中です。

■ 異常 / 警告時のインジケーターの状態

インジケーター	状態	対処
赤 赤 赤	内部異常	電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼してください。
赤 赤	ファン異常 センサー異常	
赤 赤	内部高温異常 約 5 分間そのままの状態で待ち、電源プラグをコンセントから抜きます。	**次の 2 点を確認してください。** • 壁際に設置しているときは場所を移動します。 • エアフィルターの掃除または交換をします。
赤 オレンジ	高温警告	
赤 赤	ランプ異常 / ランプ点灯失敗	**次の 2 点を確認してください。** • ランプを取り出しランプ割れを確認し、割れていなければ再セットして電源を入れます。割れているときは、お買い上げの販売店または本書裏表紙の連絡先にご相談ください。 • エアフィルターを掃除します。
オレンジ	ランプ交換勧告	すみやかに、新しいランプと交換してください。このまま使い続けると、ランプが破裂するおそれがあります。
赤 赤 赤	オートアイリス異常 電源系異常 (バラスト)	電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼してください。

※上記の対処を行ってもエラーになるときは、電源プラグをコンセントから抜きお買い上げの販売店または本書裏表紙に記載の連絡先に修理を依頼してください。

8 便利な機能

ページ Up/down(PowerPoint のスライドショー実行時)

A/V ミュート

E ズーム

ポインター

便利な機能を搭載しています。詳細は ☛『取扱説明書』

修理に関するお問い合わせ、出張修理、保守契約のお申し込み先

エプソンサービスコールセンター

050-3155-8600【受付時間】月～金曜日 9：00 ～ 17：30（祝日・弊社指定休日を除く）

※上記電話番号をご利用できない場合は、(042)511-2949 までお電話ください。

製品に関するご質問、ご相談

プロジェクターインフォメーションセンター

050-3155-7010【受付時間】月～金曜日　9：00 ～ 20：00（祝日・弊社指定休日を除く）

土　曜　日 10：00 ～ 17：00（祝日・弊社指定休日を除く）

※上記電話番号をご利用できない場合は、(042)503-1969 までお電話ください。

Printed in China
XX.XX-XA(G04)